

地域と学校による人づくり

コミュニティ・スクール始まります

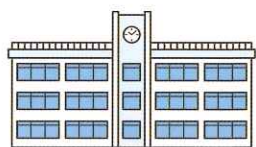


武豊町教育委員会

地域と学校で一緒に取り組みます(協働)

保護者の多くが仕事を持っており、PTAなどが担い手不足から縮小してきたことから、学校はこれまでの子どものための活動を維持していくことが難しくなっています。

こうした中で、武豊町では、**未来を担う子どもたちの成長**を支えるため、地域と学校が連携・協働し、「**学校を核とした地域づくり**」と「**地域とともにある学校づくり**」を目指しています。地域と学校が連携・協働するためには、お互いにどういった子どもを育てたいかという目標や、必要な情報をお互いに共有することが重要です。そのための手段として、「**学校運営協議会**」と「**地域学校協働本部**」を令和6年度から順番に各小中学校で導入していきます。



各小中学校につくります!!



学 校 (学校長・教職員)

地 域 (住民・保護者)

学校運営協議会

「**地域とともにある学校づくり**」
を目指します!

学校運営協議会は、地域の方や保護者、学校が育てたい子どもの姿を共有し、学校運営に意見を出し合い一緒に進めます。

学校運営協議会がある学校のことを「**コミュニティ・スクール**」といいます。

地域学校協働本部

「**学校を核とした地域づくり**」
を目指します!

地域学校協働本部は、地域の方や保護者、学校が一体となり、それぞれが無理のない形で、子どもの学びや成長を支えます。地域と学校が相互にパートナーとなり活動を進めます。

目標を共有 → よく話し合う → 協力して活動

話し合う場



活動する場



学校運営協議会のしくみ

「学校運営協議会」は、地域の方や保護者などが委員として参加します。

学校長のつくる、育てたい子どもの姿が書かれた方針を承認したり、子どものために何に取り組んだりするかを会議で話し合います。



委員の肩書は学校によって様々です



※学校運営協議会のある小中学校をコミュニティ・スクールと呼んでいます

コミュニティ・スクールでの活動の例

コミュニティ・スクールでは、地域や学校の特色を活かしたこれまでの活動にさらに幅広い地域の方やNPO、企業などが参加して工夫を凝らし、地域・家庭・学校が一体となって**地域ぐるみで子どもを育てる**ことをねらいとした様々な活動が可能です。

武豊町では、コミュニティ・スクールで活動を行うため、**地域学校協働本部**を各小・中学校につくり様々な取組を行います。

〈コミュニティ・スクールでの活動の具体的な例〉

- ◆学びによるまちづくり、郷土学習
- ◆体験学習(子牛など家畜とのふれあい、田植え体験など)
- ◆学校への協力活動(草刈りのお手伝い、図書の整理など)
- ◆地域のお祭り、ボランティア活動への参加

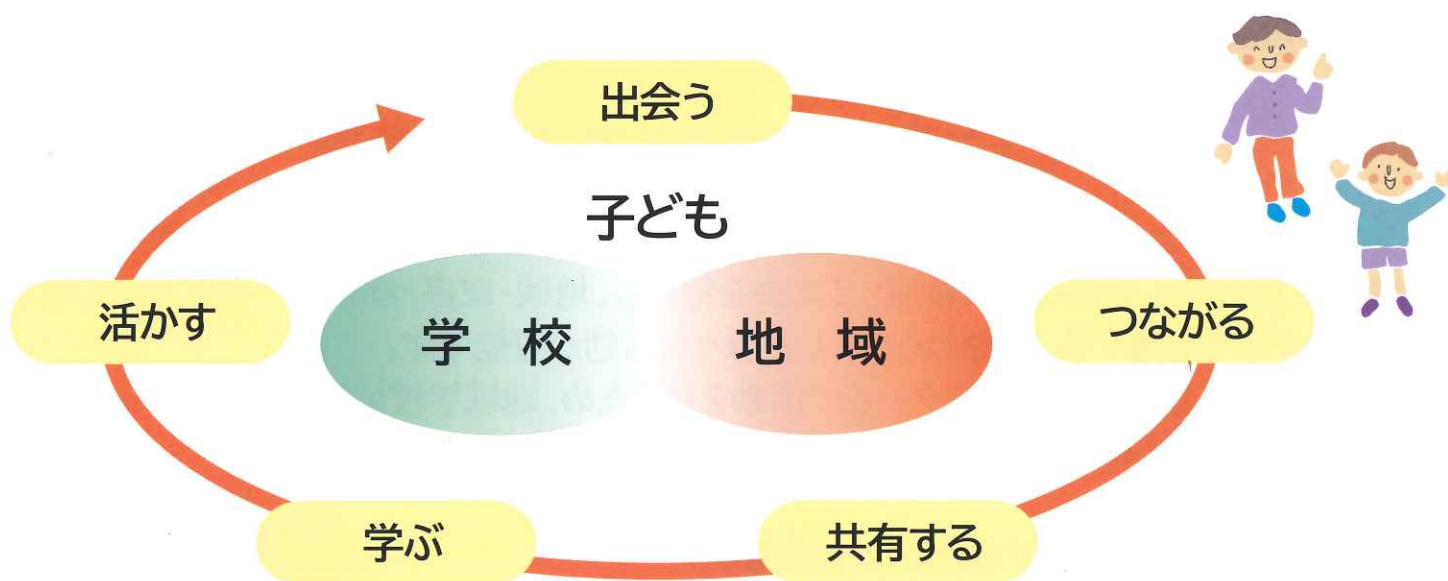
など

地域と学校の特色により活動は様々です。



コミュニティ・スクールの効果

- 地域の方や保護者と教職員が関わる機会が増え、いろいろな方とつながり、話がしやすくなりお互いに助け合う関係が出来ます。
- 子どもが、地域の方を始めいろいろな方とかかわることで、心や発想が豊かになります。その姿を見て保護者から感謝の気持ちが生まれ、よりよい家族関係が育まれます。
- 地域の方や保護者と教職員とで同じ育てたい子どもの目標をもつことができ、目標を達成するために子どもの教育活動と一緒に取り組むことで、豊かな学びにつなげることができます。
- 地域の方や保護者と一緒に様々な活動に取り組むことで、教職員が子どもの指導などに、より多くの時間を確保することができます。
- 地域の方から学んだことを、次は子どもが豊かな発想をもって地域で活かすようになり、地域が活気づき元気になります。



導入スケジュール(案)

令和6年度

〈モデル校〉
・衣浦小学校

令和7年度

・緑丘小学校

令和8年度

・武豊小学校
・富貴小学校

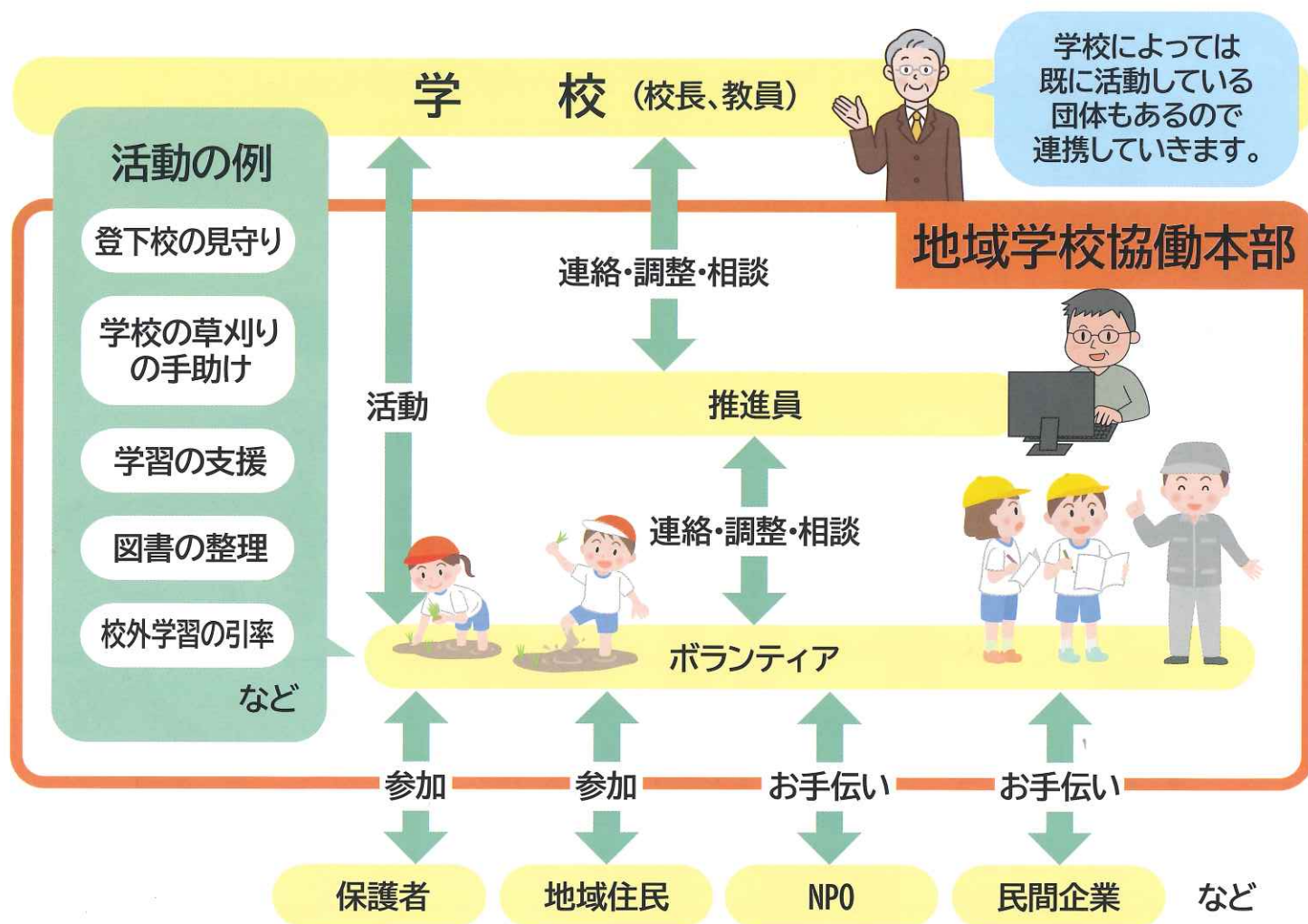
令和9年度

・武豊中学校
・富貴中学校



地域学校協働本部のしくみ

地域学校協働本部は、地域の方や保護者が学校と一緒に活動を進めます。地域学校協働活動推進員（以下、推進員）が地域の方や保護者と学校の連絡調整をして、地域のボランティアと一緒に、学校が育てたい子どもの姿にあった活動、例えば、登下校の見守りや学校の草刈りの手助け、本の読み聞かせ、図書の整理、田植え体験などを実施します。



子どものために何をする？



地域の方の協力による体験



校外学習の引率♪



地域学校協働活動推進員(推進員)

学校長が推薦して、教育委員会が委嘱します。

推進員は、コミュニティ・スクールを導入する学校に配置します。

推進員は、地域の方と教職員との連絡や調整をします。

どういったことをするの？

- ◆地域の方と学校で協働で活動していく内容の企画や立案をします
- ◆学校や地域の方々、団体の方などの関係者との連絡・調整をします
- ◆ボランティアの募集や地域の人材を発掘します

PTAはなくなるの？

- ・PTAは今後も活動を継続していきます。
- ・PTAはコミュニティ・スクールと一緒に地域(学区)の子どものために活動します。

子どものために一緒にかかわりたい！

- ・まずは、学校教育課にお問い合わせください。

問い合わせ先

武豊町教育委員会 学校教育課

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地 TEL.0569-72-1111

